

学校訪問に地元の募集相談員が同行



同行した募集相談員（中央）



同行した募集相談員（左奥）



同行した募集相談員（左奥）

神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 平原一陸尉）は、6月2日（火）から6月30日（火）の間、自衛官募集相談員同行で担当地域の全高校を訪問し、募集説明を行った。

訪問先の高校では、今年度の募集説明をはじめ、オープンキャンパスや各種自衛隊イベントの案内などについて説明を行った。現今の自衛隊の災害派遣活動や安全保障法制などの議論の高まりからか、高校側も、自衛隊に対して関心を抱いていることが伺えた。また、相談員の同行で終始和やかな雰囲気の中、地元市民の視点からも募集説明を行うことができた。

上大岡募集案内所は、「今後も、募集相談員と連携し、積極的に募集活動を行い、目標達成に寄与していきたい」としている。

募集相談員会長、店舗にポスター掲示



店舗に掲示されたポスター

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井一海尉）は、6月11日（木）、募集相談員会長・堀江氏の協力により、会長の不動産会社において募集ポスターを掲示した。

募集最盛期前の6月上旬、会長自らの提案により実現した。店舗は国道246号線に面しており、大勢の人の目に留まると見込んでいる。

厚木募集案内所は、「今後も募集相談員及び地域の協力を得て、大勢の人の目に留まる位置に、1枚でも多く募集ポスターを掲示し、更なる募集成果の獲得を目指す」としている。

愛川町の割烹旅館から自衛官募集をPR



ポスターの掲示



リーフレットの設置

厚木募集案内所（所長 酒井一海尉）は、6月12日（金）、愛川町の割烹旅館「大進館」に、ポスターの掲示とリーフレットを設置した。「大進館」には、風光明媚な景観を求め、多くの観光客が訪れており、テレビの撮影などにも使用されている。また、地域の有力者も会合で利用することが多く、自衛官募集のPR効果が期待できる。同所管内の自衛官募集相談員も総会等に利用しているため、相談員の募集意欲の更なる振起も狙いである。

厚木募集案内所は、「ありとあらゆるものを最大限に活用し、目標達成のため、適進していく」としている。